

令和3年度 中小企業経営者と学生との交流会 結果報告

令和4年1月

愛知県労働局就業促進課

はじめに

1. 本事業の背景及び目的

昨今、就職活動において大手企業に多くの学生の応募が集中する一方で、中小企業は若手人材の確保に苦勞しているケースが多く、雇用のミスマッチの一因となっている。

そこで、これから就職活動を始める大学生が中小企業の経営者と膝を交えて意見交換することで、中小企業への理解を深め、学生の職業観の醸成や職業選択の幅を広げることにより、雇用のミスマッチの解消を図る。

2. 本事業の内容

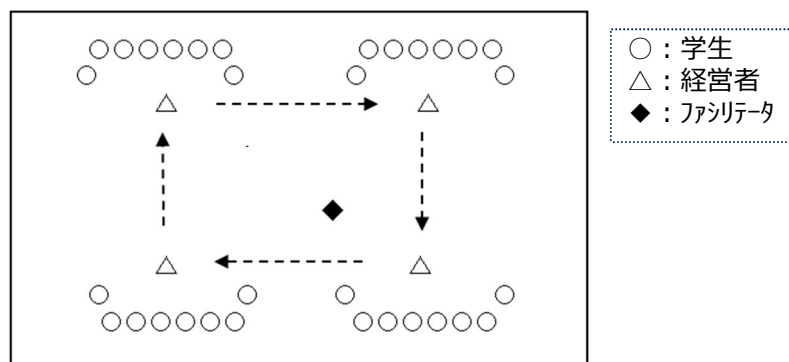
大学のキャリアセンター等と連携し、キャンパス内の会場において、これから就職活動を始める大学生が中小企業の経営者と膝を交えて意見交換を行う。

[構成] 1回につき経営者3～5人・学生20人程度で、座談会形式により実施。

[進行] 意見交換が円滑に図られるよう助言するなど、ファシリテータ（進行役）が進行を管理。

[交流会] 学生を3～5グループに分け、経営者が各グループを順番に回り、経営方針、業界の魅力、求められる人材などについて、学生と自由に意見交換を行う。（1グループ 20～25分）

〔イメージ図〕



〔プログラム〕

- オリエンテーション
- 交流会（3～5回）
- 経営者からのエール
（経営者はここで退出）
- まとめのワーク（学生のみ）

[経営者からのエール] 全てのグループの意見交換が終了後、経営者が学生に対して今後の就職活動に向けたエールを送る。

[まとめのワーク] 経営者退出後、学生のみでまとめのワークショップを実施。

3. 令和3年度開催サマリ

- 開催数：6大学（7キャンパス）と連携して、9月～11月中に7回実施
- 参加経営者：22名
- 参加学生：113名（オンラインによる視聴を含む）

4. 実施大学及び参加経営者

実施日及び大学名等	企業名	職名及び氏名
9月30日(木) 南山大学	株式会社イープラネット	代表取締役 鈴木 美奈子
	株式会社コモ	取締役総務部長 鈴木 憲幸
	株式会社カノークス	総務人事課長 磯部 泰平
10月18日(月) 愛知工業大学(八草)	株式会社河合電器製作所	代表取締役社長 佐久 真一
	株式会社大京化学	代表取締役 中村 公彦
	テクノブレイブ株式会社	名古屋オフィス オフィスマネージャー 佐多 知治
	富士特殊紙業株式会社	課長代理 松原 希一
10月21日(木) 名城大学	株式会社まるや八丁味噌	代表取締役社長 浅井 信太郎
	株式会社くればあ	代表取締役社長 石橋 衣理
	株式会社三和スクリーン銘板	取締役総合経理 部長 山本 洋一
10月27日(水) 愛知工業大学(自由ヶ丘)	サンハウス食品株式会社	人事課長 立川 嘉孝
	株式会社八幡ねじ	代表取締役社長 鈴木 則之
	株式会社松本義肢製作所	代表取締役 松本 芳樹
11月19日(金) 中京大学	株式会社カノークス	総務人事課長 磯部 泰平
	株式会社イープラネット	代表取締役 鈴木 美奈子
	エバー株式会社	代表取締役社長 吉田 幸隆
	有限会社宝製作所	代表取締役 丹羽 昭夫
	株式会社ユキ印刷工業	代表取締役 柚木 猛
11月25日(木) 愛知大学	株式会社八幡ねじ	代表取締役社長 鈴木 則之
	中日信用金庫	指導役 河村 茂
	株式会社トーカー	採用担当 林 実沙紀
	株式会社栗田商会	代表取締役社長 栗田 武明
11月26日(金) 愛知学院大学	株式会社おとうふ工房いしかわ	代表取締役 石川 伸
	株式会社鶴田工業所	代表取締役 鶴田 修一
	重機商工株式会社	代表取締役 城所 真男

5. 参加学生の内訳

(1) 参加学生数

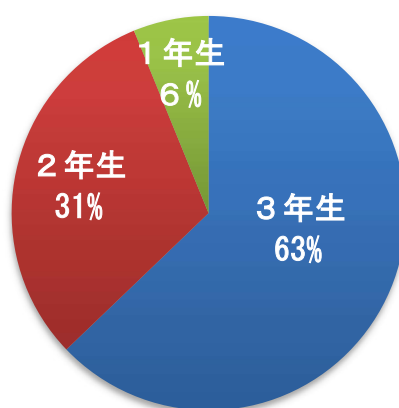
開催日	学校名	参加学生数
9月30日	南山大学(オンライン開催) [※]	-
10月18日	愛知工業大学(八草キャンパス)	13人
10月21日	名城大学	10人
10月27日	愛知工業大学(自由ヶ丘キャンパス)	16人
11月19日	中京大学	54人
11月25日	愛知大学	13人
11月26日	愛知学院大学	7人
計		113人

※ オンライン開催としたため、参加学生数は集計していない。

(2) 学年別

学校名	学年別(人)			
	3年生	2年生	1年生	計
南山大学(オンライン開催) [※]	-	-	-	-
愛知工業大学(八草キャンパス)	13	0	0	13
名城大学	6	1	3	10
愛知工業大学(自由ヶ丘キャンパス)	16	0	0	16
中京大学	29	25	0	54
愛知大学	0	9	4	13
愛知学院大学	7	0	0	7
計	71	35	7	113
割合(%)	63	31	6	100

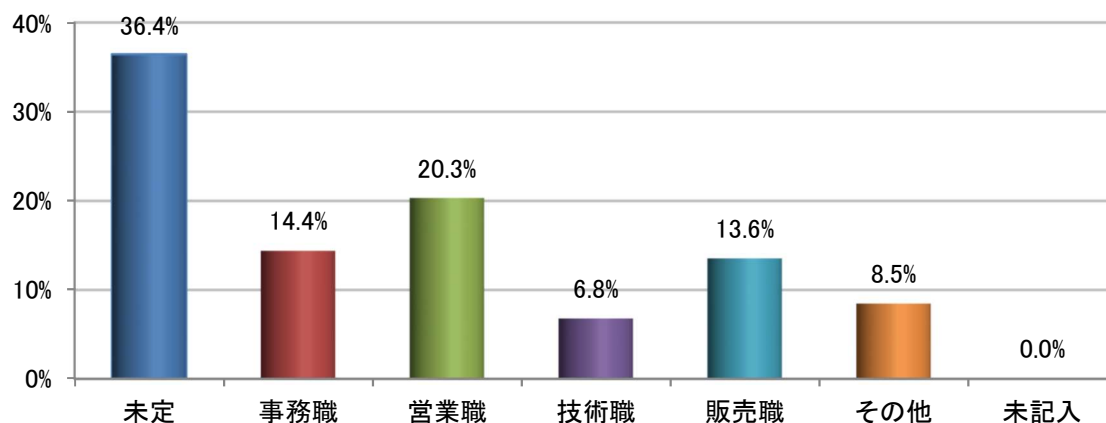
※ オンライン開催としたため、参加学生の内訳は集計していない。



6. 学生アンケート結果

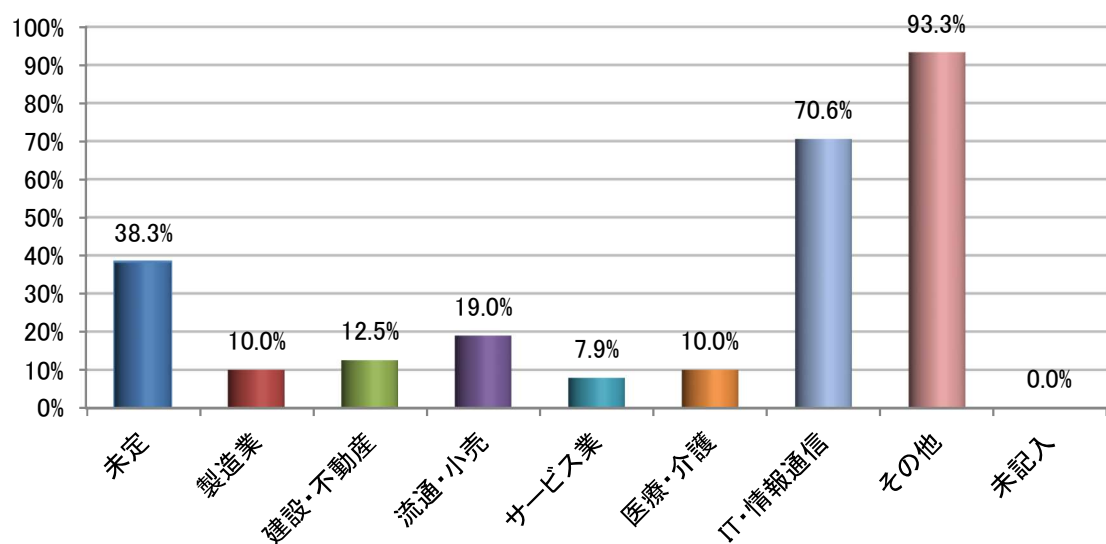
(1) 希望職種 (※複数回答)

回答=118



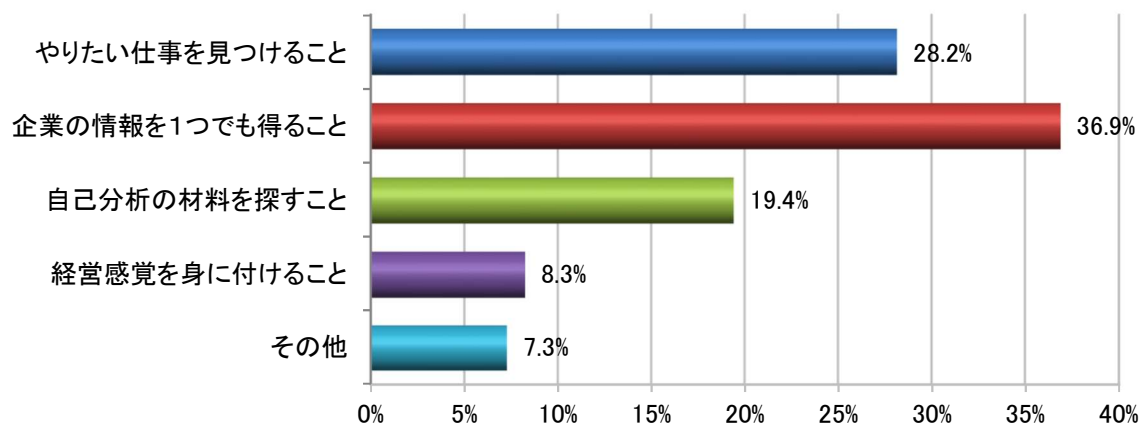
(2) 希望業種 (※複数回答)

回答=120

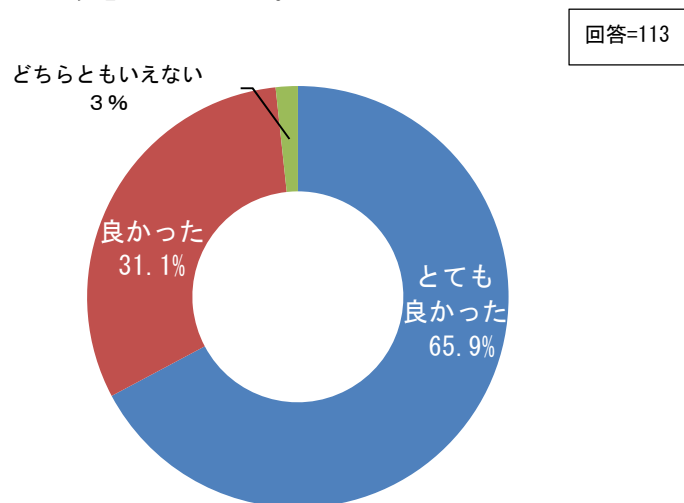


(3) 参加目的 (※複数回答)

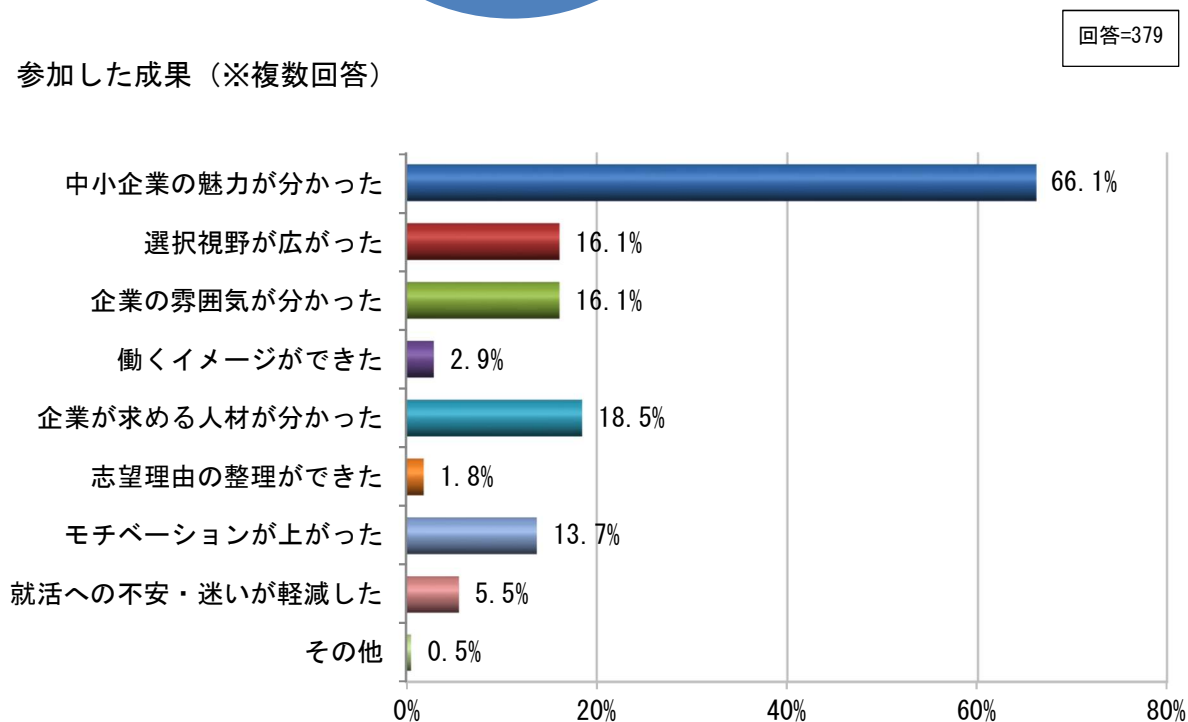
回答=206



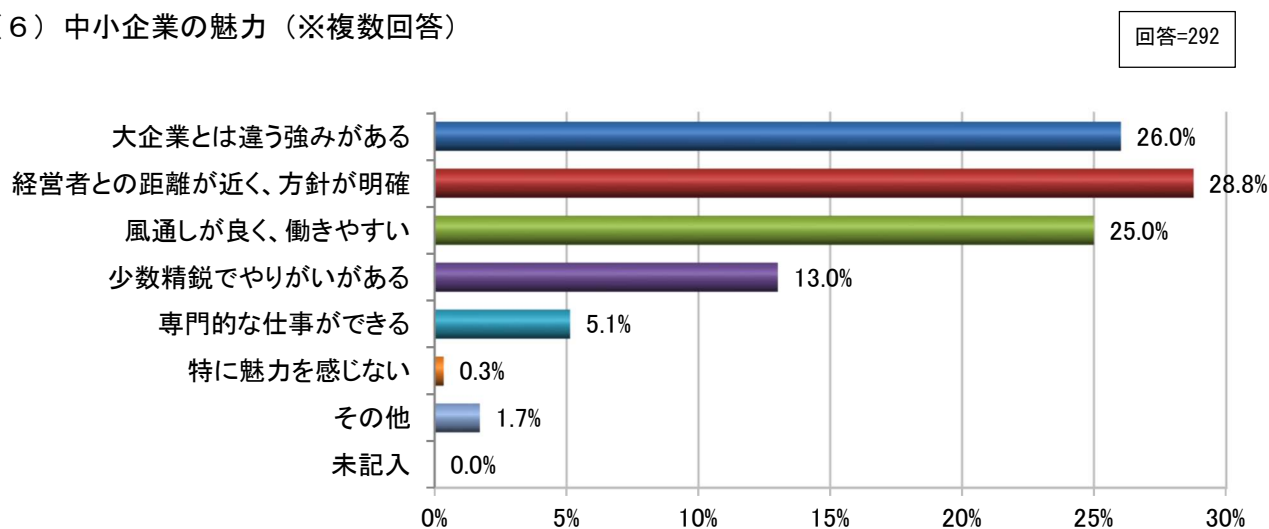
(4) 交流会に参加してどう思いましたか。



(5) 参加した成果 (※複数回答)

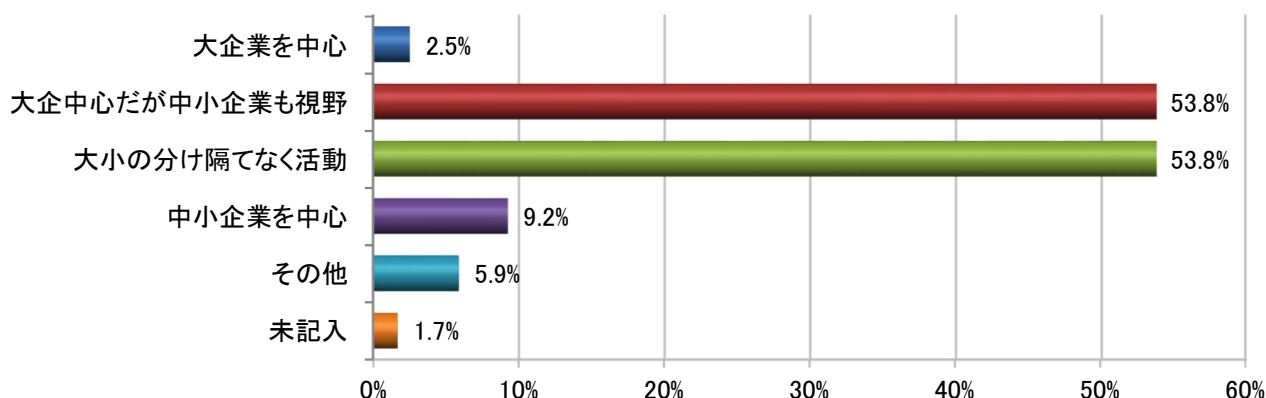


(6) 中小企業の魅力 (※複数回答)



(7) 今後の就職活動 (※複数回答)

回答=119



(8) 主な意見・感想 ※文体等、一部表現を修正して掲載しています。

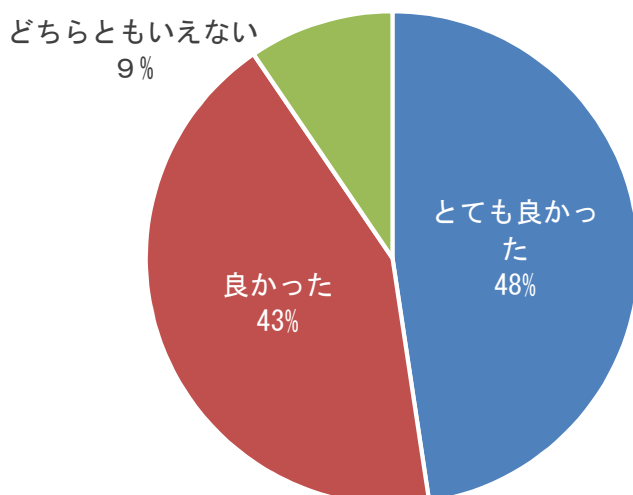
- 企業について知ることができ、自分がどのような職種に就きたいのかを考え直すきっかけになりました。
- 就職活動をするにあたってのポイントや、中小企業の魅力を知ることができ、とてもいい時間になりました。参加された経営者のみなさんが自社について話す時の顔がとても輝いており、私も自分の勤め先について、自信を持って話せる企業に就けるよう努力したいです。
- 一つの企業に大きく関わっている人たちと近くでお話を聞くことができ、とても素晴らしい体験になりました。
- 直接、企業の社長とコミュニケーションを取ることによって、踏み込んだ質問ができ、とても良かった。社会人としてあるべき心得を学ぶことができた。
- 中小企業のことをあまり知らなかったが、知ったことにより、就活の視野が広まった。また、企業の雰囲気をイメージすることができた。他の業種、他の企業の交流会も企画してほしい。
- 中小企業の方との交流会は今までに経験した事がなく、今回交流会に参加したことで中小企業の魅力をたくさん知ることができた。とても参考になった。
- 経営者の理念によって社内の雰囲気が大きく異なることを知りました。
- 中小企業についてあまり考えていなかったが、今回の交流会を通じて、中小企業を受けてみたいと強く感じた。
- 本日はありがとうございました。経営者との初めての交流を通じて、インターンシップなどでは感じるできないものがありました。
- 普段お話する機会が減多にない方々と交流をすることができ、大変貴重な経験を得ることができました。今回得ることができた知識を今後の就職活動に活かしていきたいと思います。
- 説明会では質問できないようなことも質問ができ、とても貴重な経験になりました。

○本日はありがとうございました。交流会で自分の知らない業界、企業を発見し、また強みを理解することができたので、積極的に参加していきたいと思いました。

7. 経営者アンケート結果

回答=21

(1) 交流会に参加してどう思いましたか。



(2) 主な意見・感想 ※文体等、一部表現を修正して掲載しています。

【事業について】

- 採用活動を始める前にできるだけ多くの学生に正しい情報提供ができる機会として、このような企画は有効だと思う。
- 学生に業界のPRができて良かった。学生の考えが聞けて良かった。
- 一生懸命聞いてくれた。社員と一緒に参加しても良いのではと思いました。
- 本件のような企画やキャリアセンターの先生方と極力たくさんの接点を持ち、真に自分がやりたい仕事探しを客観的に見極めて頂けると良いのではと感じる次第です。
- 企業として学べるものの多い交流会となりました。
- 将来のために就職という社会参加に気づき準備することは有益と思われます。企業主として自分の過去を振り返り、多くの反省点や有益な活動や受けた影響を話せる機会をいただき、ありがたく思っています。
- 「就職」に対する前向きな姿勢が見られ、昨今の「働くこと」に対するマイナスな考えが蔓延している訳ではないと、安心しました。
- 理系学生との交流会は大変貴重なため、毎年、このような場に参加させていただけると、大変ありがたいと感じています。
- 学生さんと対面でお話できることに、改めて良さを実感しました。
- ウィズコロナ環境での設営ありがとうございました。

- 中小企業、特に小規模企業は大学生との出会いが少ないので、このような交流会はぜひ続けていただきたいと思います。
- 学生さんと交流できたことは、良かったのですが、中小企業の位置付けについてや中小企業の魅力について、自社の魅力のPRについても、もっと準備していけると良かったと思いました。
- 大学のキャリアセンターとの機会を作っていただきありがとうございました。当社の採用活動へもつなげていきたいと思っています。
- 当交流会は企業側にとって自社をPRできる絶好の機会であり、今回参加させていただき、非常に感謝しております。
- 今後も、企業と学生の誤解無い意思の疎通ができる場があれば、入社後により高度な人材へ育成することができるようになると思います。

【参加学生について】

- 質問された学生さんの顔は見られませんでした。発言の仕方・口調は落ち着いておられ、早い時期にイベントに参加される学生さんは職業意識も高いのではないかと改めて感じました。
- 参加学生の人数は少なかったですが、皆さん真剣に聞いてくれて、質問も多く、交流会として満足できました。
- とても多くの質問をいただき、盛り上がりもありましたので非常に有意義な時間でした。
- 多くの学生が参加してくださり、熱心に質問してくださったので、有意義な時間となりました。1、2年生のうちから就活を意識付けられていて素晴らしいと感じました。
- 学生同士、質問を意識してしまう感じがあり、これを質問したら笑われるかなと思ってしまっってはもったいないと思います。
- 参加学生について、真面目な姿勢で参加されていましたが、もう少し積極性があると良かったと思います。
- 熱意のある学生の方々と交流でき感謝しております。

【プログラムについて】

- 素晴らしい交流会だと思いますが、目的をもう少し明確にした方が良いと思います。
- オンラインであればもっと質問しやすい形ができたのではと思います。
- 1年生、2年生、3年生対象と学年別に分けて交流会ができれば、学生に伝える内容を絞られて、多くの学生と交流ができるのでありがたいと思います。
- 1回が20分間という短い時間の（学生に対しての）説明でした。次回は1回の説明対応時間を30分程度いただけますと嬉しいです。
- 学生からの質問がこちらから振らないとなかなか出てこないこともあったので、事前にもう少し質問を決めておいていただけると時間が有意義に使えらると思いました。

○アクリル板越しでは学生からの声が聞こえない場面が多々あり、何度か聞き返しました。可能であれば企業ごとに教室を御用意いただければ幸いです。

8. 交流会の様子

交流会（経営者と学生の意見交換の様子）



経営者からのエール



まとめのワーク

